

## I 第17週の発生動向 (2013/4/22~2013/4/28)

1. インフルエンザについては、患者報告数が前週 126 人から 205 人に増加し、迅速診断キットによる型別では、B 型が A 型より多くなっています。(詳細については、**V 県内インフルエンザ情報**をご覧ください)
2. 感染性胃腸炎については、県全体の患者報告数が、前週の 233 人から 331 人に増加し、むつ保健所管内では**警報**が発令されました。

## II 第17週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週比)	東地方(再掲)		青森市(再掲)		
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点	
小児科 +内科	(85)	インフルエンザ	75	5.8	29	1.9	18	1.3	31	4.4	27	3.0	25	4.2	205	3.2	79		75	6.3
小児科	(74)	RSウイルス感染症			2	0.2	2	0.2							4	0.1	-2			
	(75)	咽頭結膜熱	1	0.1	2	0.2			3	0.6	1	0.2			7	0.2	2		1	0.1
	(76)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	0.9	15	1.7	16	1.8	1	0.2	14	2.3	4	1.0	57	1.4	-6		7	0.9
	(77)	感染性胃腸炎	93	11.6	53	5.9	11	1.2	27	5.4	67	11.2	80	20	331	8.1	98		93	11.6
	(78)	水痘	2	0.3			1	0.1			11	1.8			14	0.3	-1		2	0.3
	(79)	手足口病															-1			
	(80)	伝染性紅斑															-1			
	(81)	突発性発しん	8	1.0	4	0.4	2	0.2			5	0.8	7	1.8	26	0.6	9		8	1.0
	(82)	百日咳															0			
	(83)	ヘルパンギーナ															-1			
(84)	流行性耳下腺炎			2	0.2	3	0.3	4	0.8	2	0.3	1	0.3	12	0.3	7				
眼科	(86)	急性出血性結膜炎														0				
	(87)	流行性角結膜炎	1	0.5			1	0.5							2	0.2	-5		1	0.5
基幹	(92)	クラミジア肺炎														0				
	(93)	細菌性髄膜炎														0				
	(95)	マイコプラズマ肺炎			3	3.0	1	1.0					3	3.0	7	1.2	2			
	(96)	無菌性髄膜炎														0				

は警報 は注意報。「空欄」：患者発生無し。

## III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

- (9) 結核(二類全数把握疾患)：青森市 2 人、弘前 4 人 (2013 年計:106 人)
- (64) 急性脳炎(五類全数把握疾患)：弘前 1 人 (2013 年計:2 人)
- (68) 後天性免疫不全症候群(五類全数把握疾患)：青森市 1 人 (2013 年計:2 人)
- (76) 風しん(五類全数把握疾患)：上十三 1 人 (2013 年計:4 人)

## IV 病原体検出情報 ( )内は、検査材料及び検体採取日、患者数です。

- ・上気道炎患者 2 名 (鼻汁、3/18~3/22)・・・**パラインフルエンザウイルス 1 型**：八戸 (1)  
**ライノウイルス**：八戸 (1)
- ・下気道炎患者 2 名 (鼻汁、2/11~3/25)・・・**RSウイルス**：八戸 (1)、**ヒトメタニューモウイルス**：八戸 (1)
- ・急性脳炎患者 1 名 (鼻汁、3/26)・・・**HHV 6**：八戸 (1)

# 感染症の窓

## 重症熱性血小板減少症候群 (四類全数把握疾患)

### (Severe Fever with Thrombocytopenia Syndrome : SFTS )

発生年	県名	人数
2005	長崎県	2
2010	佐賀県	1
2012	高知県	1
	佐賀県	1
	広島県	1
	山口県	1
	愛媛県	2
2013	宮崎県	1
	広島県	1
	山口県	2

(2013年4月25日現在)

表 国内の発生状況

重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) は、SFTS ウイルスを保有するマダニ類の刺咬により感染すると報告されています。症状は、潜伏期間 6~14 日後、主に発熱、消化器症状 (嘔気、嘔吐、腹痛、下痢、下血) を呈し、時に頭痛、筋肉痛、神経症状、リンパ節腫脹、出血症状などです。

病原体の SFTS ウイルスは、ブニヤウイルス科フレボウイルス属に属す 3 分節 1 本鎖 RNA ウイルスです。ウイルスは、酸や熱に弱く、一般的な消毒剤 (消毒用アルコール等)、台所用洗剤、紫外線照射等で急速に失活します。(参考：厚労省ホームページ Q&A)

国内の溯り調査では、7 県から 2005 年 2 人、2010 年 1 人、2012 年 7 人、2013 年 3 人の計 13 人が SFTS 患者と診断され (表)、うち 8 人が死亡しています。

予防のため、ダニ類の活動が活発になる 4~11 月に森林、草地等に立ち入る時は、ダニ類に刺咬されないよう服装に注意し、帰宅後 14 日以内に発熱等の症状が出た場合は、早めに医療機関を受診することが大切です。

V 県内インフルエンザ情報

第16週の患者報告数は、205人で、迅速診断キットによる型別はA型85人、B型105人でした。

**警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点**

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数

(人)

週	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
東地方	22	14	12	5	3			1	1	1	1		
弘前	369	272	155	126	83	77	55	32	18	25	29	23	29
八戸	451	318	227	155	117	95	57	60	43	26	35	23	18
五所川原	192	208	117	87	62	64	36	33	16	27	15	16	31
上十三	565	372	180	87	51	32	55	39	23	17	8	4	27
むつ	263	206	96	86	68	42	71	52	17	18	10	6	25
青森市	300	287	165	96	136	143	98	120	55	38	9	54	75
合計	2162	1677	952	642	520	453	372	337	173	152	107	126	205

A型（迅速診断キットによる型別です）

週	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
東地方	22	14	12	5	3			1	1	1	1		
弘前	367	272	153	123	83	77	55	32	17	24	22	19	13
八戸	429	302	221	142	114	87	52	55	35	22	29	21	12
五所川原	192	208	117	87	62	64	35	33	16	27	15	16	29
上十三	548	359	170	87	50	31	52	36	21	17	6	3	23
むつ	263	206	96	86	68	42	71	52	16	17	9	4	6
青森市	283	254	157	81	118	133	84	116	48	35	6	7	2
合計	2104	1615	926	611	498	434	349	325	154	143	88	70	85

B型（迅速診断キットによる型別です）

週	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
東地方													
弘前	1		2	3					1	1	7	4	16
八戸		1				3	5	5	7	4	5	2	6
五所川原							1						2
上十三	1						2	1	2		2	1	3
むつ									1	1	1	2	9
青森市	7	24	6	13	5	8	9	2	5	2	3	45	69
合計	9	25	8	16	5	11	17	8	16	8	18	54	105

年齢区分別

週	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
～5ヶ月	8	11	2	4	1	1	2						1
～11ヶ月	26	27	14	9	9	11	6	5	1			1	2
1歳	71	74	65	35	34	19	19	17	7	9	3	6	5
2歳	65	59	47	25	25	18	26	20	6	9	8	6	2
3歳	82	76	57	34	22	20	19	15	6	6	5	6	7
4歳	98	114	43	20	27	31	34	25	15	7	12	7	12
5歳	95	79	27	24	43	24	34	23	6	3	5	3	14
6歳	98	59	34	35	22	39	21	18	9	8	3	12	19
7歳	71	50	38	34	10	18	19	18	8	5	6	18	22
8歳	75	47	42	27	24	14	23	16	7	8	3	16	13
9歳	66	58	25	15	13	22	12	8	5	4	1	4	12
10～14歳	371	249	96	80	93	52	27	44	23	6	10	20	40
15～19歳	163	102	44	32	21	17	12	6	4	1	7		2
20～29歳	134	94	56	41	21	23	16	12	11	11	10	4	3
30～39歳	212	125	87	56	45	34	23	28	14	11	2	5	12
40～49歳	155	124	70	41	25	27	20	23	15	18	11	4	12
50～59歳	140	114	64	36	24	34	19	14	12	10	5	1	8
60～69歳	101	85	55	39	29	23	13	19	11	8	4	4	7
70～79歳	61	59	43	30	16	10	9	12	4	9	7	5	2
80歳以上	70	71	43	25	16	16	18	14	9	19	5	4	10

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況 2013年第1~第16週

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
1	H24.12.31 ~ H25.1.6						
2	H25.1.7 ~ H25.1.13						
3	H25.1.14 ~ H25.1.20			腸管出血性大腸菌感染症1人			
4	H25.1.21 ~ H25.1.27		腸管出血性大腸菌感染症1人 風しん1人				
5	H25.1.28 ~ H25.2.3						
6	H25.2.4 ~ H25.2.10	腸管出血性大腸菌感染症1人					
7	H25.2.11 ~ H25.2.17						
8	H25.2.18 ~ H25.2.24						
9	H25.2.25 ~ H25.3.3						
10	H25.3.4 ~ H25.3.10				レジオネラ症 1人		E型肝炎 1人
11	H25.3.11 ~ H25.3.17	風しん 1人					
12	H25.3.18 ~ H25.3.24		腸管出血性大腸菌感染症2人		腸管出血性大腸菌感染症1人		
13	H25.3.25 ~ H25.3.31		腸管出血性大腸菌感染症1人 急性脳炎1人	腸管出血性大腸菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症2人	腸管出血性大腸菌感染症1人	
14	H25.4.1 ~ H25.4.7	腸管出血性大腸菌感染症1人				腸管出血性大腸菌感染症1人	風しん1人
15	H25.4.8 ~ H25.4.14		後天性免疫不全症候群1人			腸管出血性大腸菌感染症2人	
16	H25.4.15 ~ H25.4.21		クロイツフェルト・ヤコブ病1人				

VII 結核(二類全数把握疾患) 2013年第1週~第16週 単位：人

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
1	H24.12.31 ~ H25.1.6			2			
2	H25.1.7 ~ H25.1.13		3	3	1	1	
3	H25.1.14 ~ H25.1.20	3	2	3	1		
4	H25.1.21 ~ H25.1.27	2	3	3		2	1
5	H25.1.28 ~ H25.2.3		1	1			
6	H25.2.4 ~ H25.2.10	1	3	1		1	
7	H25.2.11 ~ H25.2.17	1	2	1	1	1	
8	H25.2.18 ~ H25.2.24		1	2	1	1	
9	H25.2.25 ~ H25.3.3		3				
10	H25.3.4 ~ H25.3.10		1		1		
11	H25.3.11 ~ H25.3.17		2		1		
12	H25.3.18 ~ H25.3.24	1	2		1		
13	H25.3.25 ~ H25.3.31	1	8	2			
14	H25.4.1 ~ H25.4.7	2	1			1	
15	H25.4.8 ~ H25.4.14		5	3	4	2	
16	H25.4.15 ~ H25.4.21	3	3	1	2	1	

VIII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県) (注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

(2013年第1週からの累計)

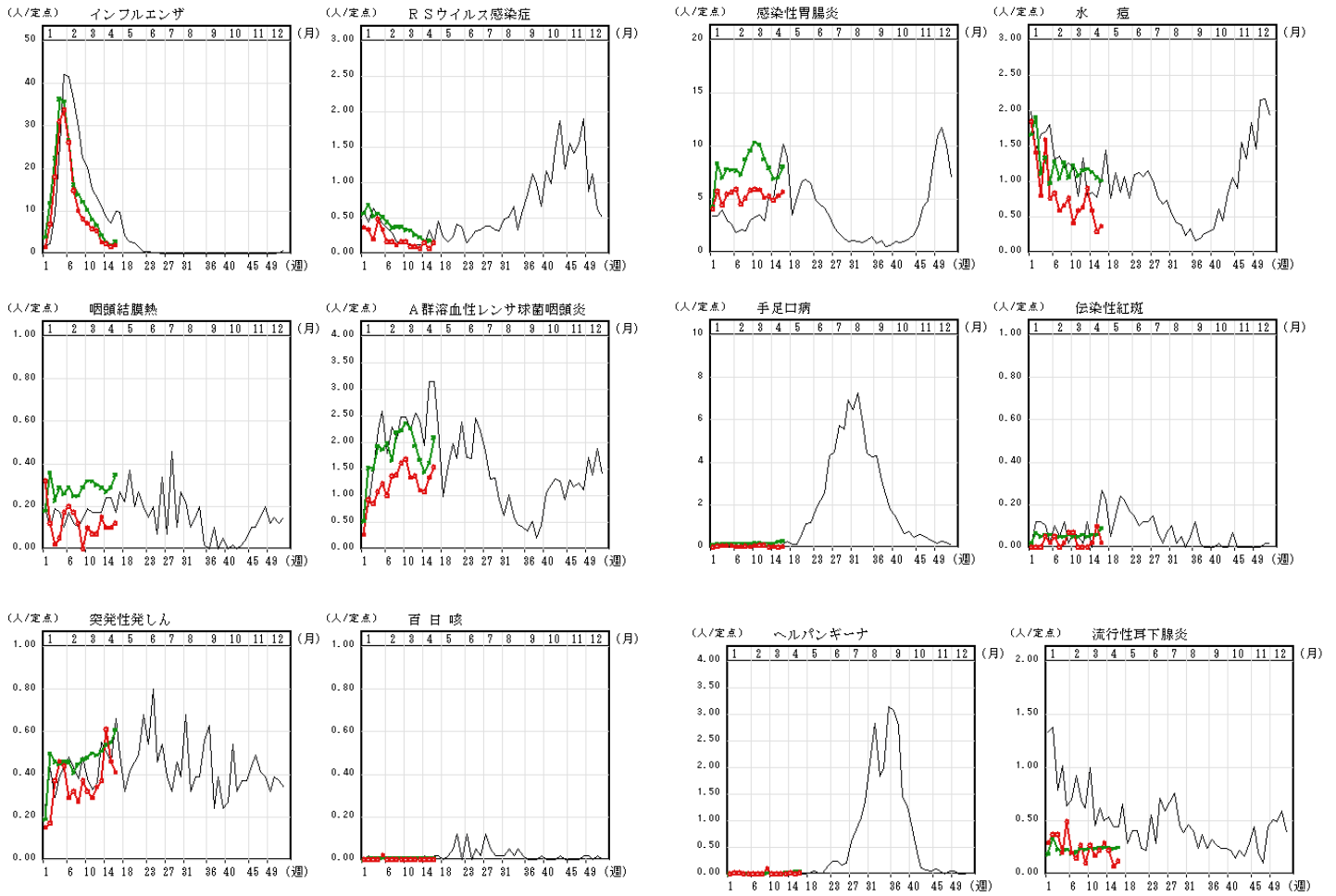
2013年4月30日 17時30分集計速報値

	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	Q熱	コクシジオテス症	重症熱性血小板減少症候群	チングニア熱	つが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	マラリア	ライム病	類鼻疽
全国	7515	39	217	22	22	47	55	6	3	1	2	9	6	36	48	2	1	14	1	2
青森県	106	0	15	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメモバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	先天性風しん症候群	梅毒	破傷風	パンコマイン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	髄膜炎菌性髄膜炎	
全国	207	2	298	72	144	50	65	417	21	5	2	89	5	306	25	24	5117	113	2	
青森県	1	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	

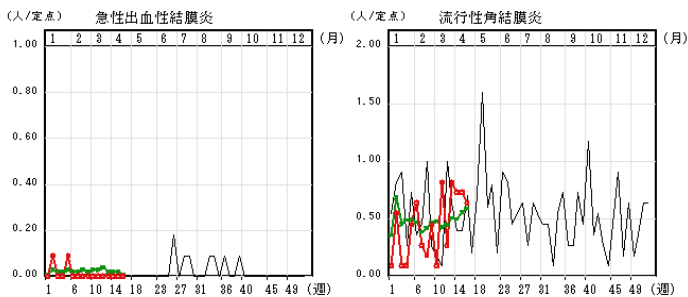
IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

2013年第16週

グラフの説明 ○—○は2013年青森県、—は2012年青森県、×—×は2013年全国



X 眼科定点把握疾患週別推移 2013年第16週



XI 基幹定点把握疾患週別推移 2013年第16週

